

Data Governance — 全社規模のデータガバナンス

DMBOKに準拠し、ワークフローで動かす全社規模のデータガバナンス。データカタログ上に構築し、日英バイリンガルで展開します。売るのはライセンスではなく、機能するガバナンスそのものです。詳細は lv3.biz/ja/data-governance/ を参照してください。

特徴

業界マップ

製造・医療/ライフサイエンス・公共など、業界ごとに馴染みのある地図でデータを整理。ガバナンスモデルは一つ、マップは業界ごと。

規制当局が読める資産カタログ

すべてのデータ資産を、監査・規制対応でそのまま提示できる形式で登録します。

スチュワードシップのワークフロー

「質問 → 確認 → 回答 → エスカレーション」を業務フロー（BPMN）として実装。探索は問いであり、スチュワードシップが答えです。

日本語を第一級に

後付けの翻訳ではなく、日英バイリンガルを前提に設計。海外本社・国内現場の両方で使えます。

導入 — 四半期ではなく、数日で

LV3 が、コネクタの接続、リソースロールの設定、業界マップのカスタマイズ、バイリンガル展開までを担います。

エンゲージメント概要

契約形態	プロジェクト（導入・構築）またはアドバイザリー（運用の月次伴走） — 状況に応じて
体制	シニアITデザイナーを中心に、Data チーム（DMBOK・データ品質）が関与
納品物	課題・進捗の共通報告書 + データモデル・ガバナンス設計文書

お取引の流れ（全サービス共通）

契約形態・進め方・契約条件の標準形です。個別の契約で定めた内容が優先されます。最新版は lv3.biz/ja/how-we-work/ を参照してください。

3つの契約形態（すべて準委任契約）

	プロジェクト	アドバイザー	リカバリ (CODE RED)
範囲	単発のIT設計（ロードマップ・新規システム設計・移行計画）	進行中のDX / ITプログラムへの月次関与（設計レイヤー）	インシデント後の封じ込め・フォレンジック立ち上げ・復旧計画
期間	通常数年程度～	通常数ヶ月～数年	通常1年程度
固有の納品物	ロードマップ文書・データモデル	月次設計レビュー記録・ベンダー会議同席議事	被害調査報告書・復旧報告書（新アーキテクチャ）
含まれないもの	運用代行 / 24×7監視	開発リソース提供（人月貸し）	攻撃元追跡 / 長期SOC運用

どの契約形態でも、課題報告書・進捗報告書を継続的に提出します（標準セット・案件に応じて変更可能）。

問い合わせからキックオフまで（最短 約2週間）

WEEK 0 お問い合わせ フォーム送信 → スコープ概要のヒアリング。必要に応じて30～60分のオンライン打ち合わせ。	WEEK 1 NDA + スコープ書 NDA締結。スコープ書のドラフトはLV3が起案。	WEEK 2 キックオフ MSA + SOW締結。チームをアサインし、始動。	WEEK 3～N 実行 週次レビュー + 月次の経営層向けブリーフ。	CLOSEOUT 引き継ぎ 最終ドキュメント納品。追加支援は別契約で。
--	---	--	--	---

サイバーインシデント（Code Red）はこのフローを待たず、緊急経路（lv3.biz/help-hacked-system/）で即応します。

契約の標準条件（個別契約が優先）

契約形態	準委任契約（業務遂行に対する報酬。請負＝成果物完成責任の形式ではありません）
契約書式	標準 MSA + SOW。クライアント法務のレビューに対応。発注書ベースも可
秘密保持（NDA）	標準の2者間NDA。初回相談の前に締結可。クライアント側テンプレートも受付
価格・請求	個別見積（Pricing on request）。初月1ヶ月、以降3ヶ月ごとの更新。海外通貨建て可
データ取扱	案件終了後の保管・破棄ルールを契約書に明記
対応形態	リモート支援が基本。リカバリで大規模対応が必要な場合はオンサイトも可